

要 旨

試験委託者

環境庁

表 題

1-クロロオクタンのヒメダカ (*Oryzias latipes*) に対する急性毒性試験

試験番号

NMMP/E 9 8 / 4 0 6 0

試験方法

本試験は、OECD 化学品テストガイドライン No. 203 「魚類毒性試験」 (1992年) に準拠して実施した。

被験物質	: 1-クロロオクタン
方式	: 半止水式 (24時間換水)
供試生物	: ヒメダカ (<i>Oryzias latipes</i>)
試験濃度	: 対照区、助剤対照区および0.95mg/L、1.71mg/L、3.09mg/L、5.56mg/L、 10.00mg/L (設定濃度)
曝露期間	: 96 時間
試験液量	: 3.0L
生物数	: 10 尾/濃度区
照明	: 室内光、16 時間明/8 時間暗
エアレーション	: なし
温度	: 24±1℃

結 果

試験の結果、1-クロロオクタンの実測濃度の幾何平均値に基づく 96 時間の半数致死濃度 (LC50) は0.62mg/L であり、その 95%信頼区間は0.41mg/L～0.92mg/L であった。